

学校だより 第6号



令和3年10月6日
八千代市立萱田中学校
校長 北林 義博

実りの秋に！

9月は緊急事態宣言が延長され、部活動ができなくなったり、授業においてもペア学習やグループ学習などが制限されたりと、生徒たちにとっては我慢の1か月であったと思います。しかし、そうした中でも生徒たちは前向きに学校生活を送っていました。特に3年生の授業に対する集中力は素晴らしく、さすが最上級生だと感心しました。多くの活動を延期せざるを得ない中、生徒会役員選挙は、様々な工夫を凝らして実施しました。立ち合い演説会は放送を使って行いましたが、立候補者一人一人の萱田中学校への思いが伝わってきて、とても感動しました。立候補した生徒たちを心から称えたいと思います。生徒会活動の中心がいよいよ2年生にバトンタッチされます。ぜひ、皆でアイデアを出し合いながら、さらに素晴らしい萱田中学校を創造してほしいと思います。

10月になり、部活動が再開しました。萱リンピックの活動も始まりました。感染症対策には十分に配慮しながら活動を進めていますが、生徒たちの笑顔が多くなり、学校全体に活気が戻ってきました。今月は萱リンピック、中間テスト、修学旅行…と行事が続いていきますが、ぜひ充実した月にしてほしいと思います。

萱リンピックは、感染症対策により、座席の配置や競技種目、応援合戦等、例年とは違う形で行う部分があり苦勞も多いと思います。反面、新しいものを創り上げていく楽しさも感じているはずです。3年生にとっては、1年生の頃の萱リンピック、2年生の頃の萱リンピック、そして今年の萱リンピックと、萱リンピックが少しずつ違う形のものに変化をしているはずです。「例年」という言葉も必要がなくなっていくのかも知れません。今年には今年にしかできない、最高の萱リンピックがあるはずです。それを目指して、皆で力を合わせて残りの活動を精一杯頑張りたいと思います。

変化の激しい時代を生きる生徒たちには、良い伝統は残しつつも、多様な人々と手を取り合いながら新しい価値観を生み出していく姿勢が求められています。そのためには、様々な人の意見に耳を傾けようとする姿勢、意見の違いを理解しようとする心、そして共に協力して活動しようとする態度等を身に付けることが大切です。まさに仲間と共に行事を創り上げていく生徒たちに必要な姿そのものです。萱リンピックを通して、萱中生がさらに大きく成長してくれることを期待しています。

10月の主な予定

- | | |
|---|--------------------|
| 1日(金) 英検実施 | 26日(火) 中間テスト個票配布 |
| 4日(月) 萱リン予行練習(1~4校時) | 27日(水) 修学旅行事前指導 |
| 7日(木) カウンセラー来校 | 28日(木) 3年修学旅行 |
| 8日(金) 萱リンピック | 29日(金) 3年修学旅行 |
| 11日(月) 身だしなみ指導(2年)
部活動停止(~15日午後) | 30日(土) 3年修学旅行(最終日) |
| 14日(木) 中間テスト1日目・カウンセラー来校 | |
| 15日(金) 中間テスト2日目、生徒協議会(前期最後) | |
| 18日(月) 身だしなみ指導(1年)
専門委員会(前期最後) | |
| 19日(火) 生徒協議会(後期第1回) | |
| 20日(水) 市教研 | |
| 21日(木) 進路保護者説明会・カウンセラー来校 | |
| 22日(金) 進路学習会・専門委員会(後期第1回) | |
| 25日(月) 身だしなみの日・後期時間割①開始・集金日
表彰・生徒会引継ぎ式・後期委員会、係活動開始 | |

